

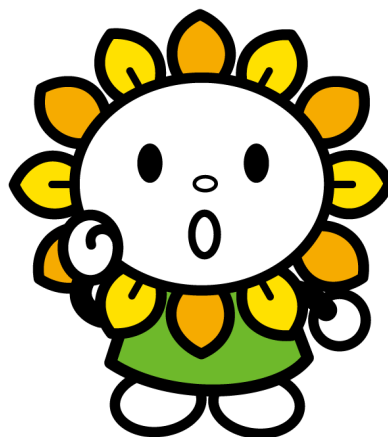
【実践発表1】

「市民活動団体としての交通安全教育」



交通安全NPO OSCN (尾張旭 セーフティー サイクリスツ ネットワーク)

代表	片山 昇
理事／顧問	若杉 たかし
事務局長	片山 明子



本日のパワーポイントと、お手元の資料は
一部、異なります。
ご了承ください。

※ 本日のPPのPDFは、OSCNのWebで閲覧可能です(2/1~)



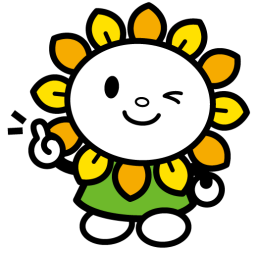
発表の流れ

- ① **oScN**とは 代表 片山 昇（教育コンサルタント・愛知県自転車安全教育指導員・塾経営）
成り立ち・市民活動・協働・指導技術の研究

- ② 「じてんしゃスクール」 事務局長 片山 明子（書道塾講師）
自転車の特性を知る体験・親子で体験

- ③ **尾張旭市と市民活動** 顧問/理事 若杉 たかし（尾張旭市市議会議員）
「健康都市 尾張旭」・自転車環境の改善への思い

- ④ **新たな取り組み** 代表 片山 昇
CD「oScNじてんしゃスクール放送局」
公教育現場での出前授業「矢橋式交通マナー授業」



自転車好きな仲間から始まった

• なぜ開始することになったの？

サイクリストよ マナーを守れ！

自転車が歩行者に衝突！

自転車が原付バイクに衝突！

• 地域での交通教育に発展

地域の大人がお手本になろう！

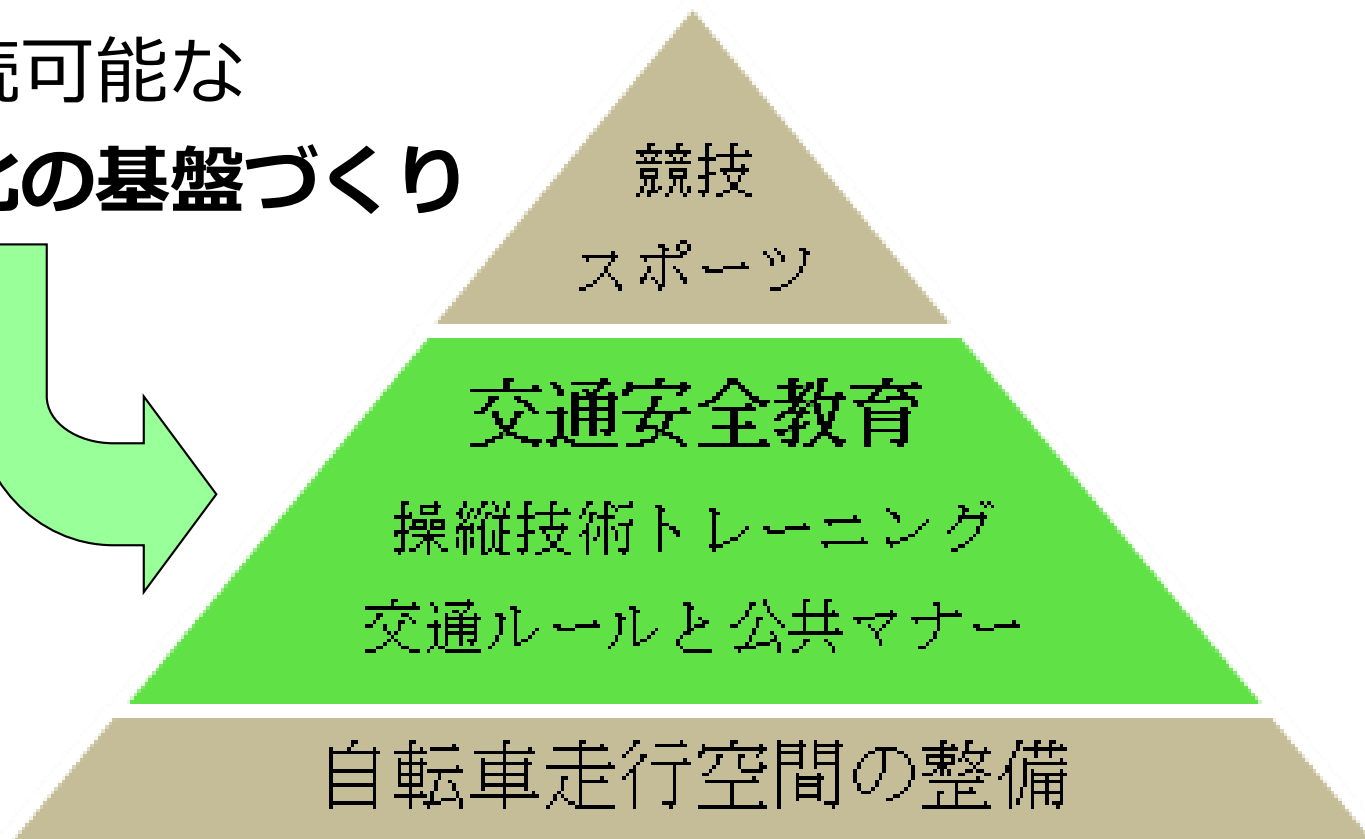
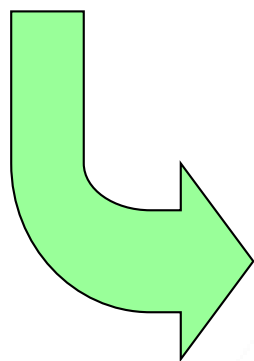
• 自転車教育の拡大の必要性

様々な人に伝えよう！

oScn が目指すもの

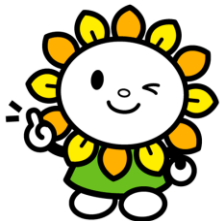
人にやさしく
持続可能な

自転車文化の基盤づくり



子どもも、大人も、みんなで体験！交通安全について考える学び合いの場
スタッフは、ボランティアスタッフ・理事・顧問・関係者含め、約30名で活動
2012年4月、ウィーラーズスクールジャパン(京都府)の協力を受け、交通教育活動をスタート。





市民活動とは？

- ボランティア (Volunteer) 市民が、行政の手の届きにくい部分を自ら進んで他人や社会に貢献 (厚生労働省)
- NPO = Non Profit Organization (非営利組織)
- NPOには、**法人と任意団体**がある
- 日本のNPOの広がり

阪神淡路大震災1995年 ⇒ 必要性が広く社会に認知される

- NPO数 全国 約8万8,000 愛知県 約2,000 ※ 任意団体含む

交通教育NPO OSCNは



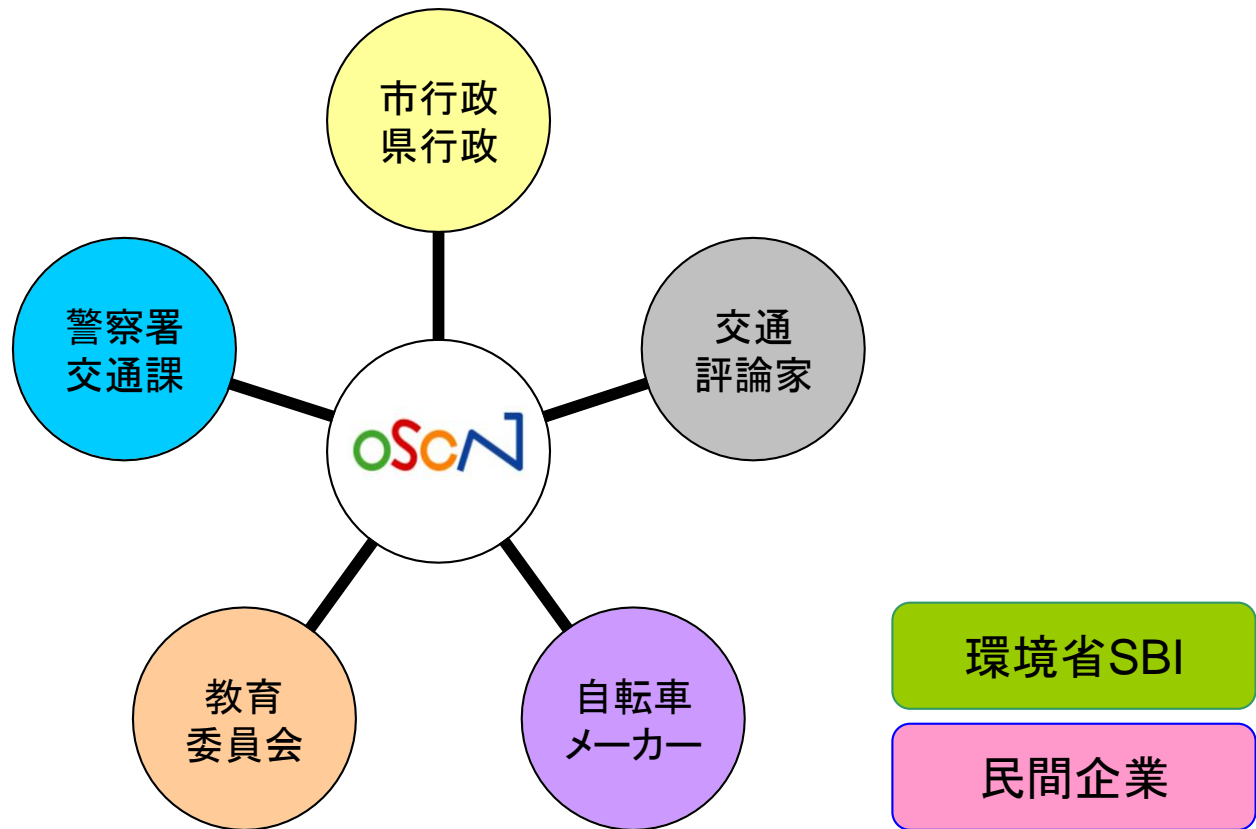
- 尾張旭市の市民活動団体
- 愛知県登録のNPO任意団体
- 活動資金は、助成金・講師料など
- 事務局が中心となり運営



OSCN
キーワード

- ① 幅広い年齢層の方々が楽しんで取組める
自転車による交通安全・公共マナー教育
- ② 自然環境学習を兼ねた
自転車利用の啓発推進（自然観察サイクリング）
- ③ 地域の組織や企業・有識者との連携・協力により
市民団体の限界を超えた多様な事業を実現

連携



各専門機関と協力し、国の機関や民間企業からの協力を得て
専門性を高め、市民への幅広い交通安全啓発をおこなう。

「協働のきっかけ」

- 相互に交通教育に関するアイデアの提案
- 安全に自転車を楽しめる空間の開拓
- 周辺の警察署から依頼
- 多忙な学校教育現場からの支援要請

じてんしゃスクール

開催日：日曜日

対象：親子/子ども/大人

交通ルール啓発と操作技術向上



【協働機関】

守山警察署
尾張旭市役所
教育委員会
学校
民間企業
自転車メーカー
元プロ選手
交通少年団
市民活動団体
交通安全協会

3年間総参加人数
約1,500人
大人600 ・子ども900

のりかたスクール

開催日：土曜・日曜

対象：児童の親子

交通ルール啓発と補助輪外し



【協働機関】

尾張旭市役所
民間企業
自転車メーカー
元プロ選手

1年間総参加人数
80人
大人50 ・子ども30

学校等での交通マナー教室

開催日：平日（授業内）・土曜日

対象：児童／生徒

交通マナーやルール啓発 と
操作技術の向上



【協働機関】

学校

PTA

尾張旭市役所

守山警察署

自転車メーカー

元プロ選手

1年間総参加人数

約700人

大人100 ・子ども600

じてんしゃスクール放送局

開催日：平日

学校等でのCDによる放送
交通ルールと公共マナーの話



【協働機関】

愛知県

尾張旭市役所

小中学校・高校

ラジオ放送局

交通評論家

警察署

元プロ選手

現役プロ選手

県／市教育委員会

環境省SBI

音楽事務所

総参加人数

約9,000人

小学校9校

中学校3校

高等学校1校

セーフティー！サイクリング

開催日：日曜日

対象：親子/大人

交通ルール啓発と自然環境理解



【協働機関】

愛知県森林公園

尾張旭市役所

瀬戸市役所

県／市教育委員会

民間企業

自転車メーカー

元プロ選手

市民活動団体

守山警察署

交通安全協会

環境省SBI

3年間総参加人数

300人

大人170・子ども130

キープレフト！アクション

開催日：日曜日

対象：大人（高校生以上）

シンポジウムと啓発模範走行



【協働機関】

守山警察署
交通評論家
元プロ選手
自転車メーカー
尾張旭市役所
瀬戸市役所
市教育委員会
民間企業
市民活動団体
ラジオ放送局
環境省SBI

総参加人数
約730人
大人630・子ども100

交通安全子ども自転車愛知県大会 地区代表小学生の指導（守山警察署より依頼）

指導開催日：平日放課後・休日
対象：対象小学校の生徒・保護者・教員
実技種目と学科種目の指導



【協働機関】

守山警察署
小学校
元プロ選手
尾張旭市役所
市教育委員会
民間企業

総参加人数(2回)
58人
大人50・子ども8

指導技術の研究 と 教具開発



安全な乗り方とは？
どのように伝えるか？



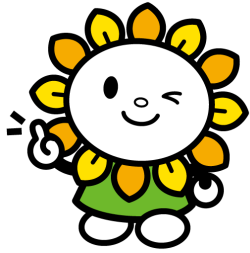
指導スタッフ 養成

(PTAのスタッフ・学校教員に対する事前講習)



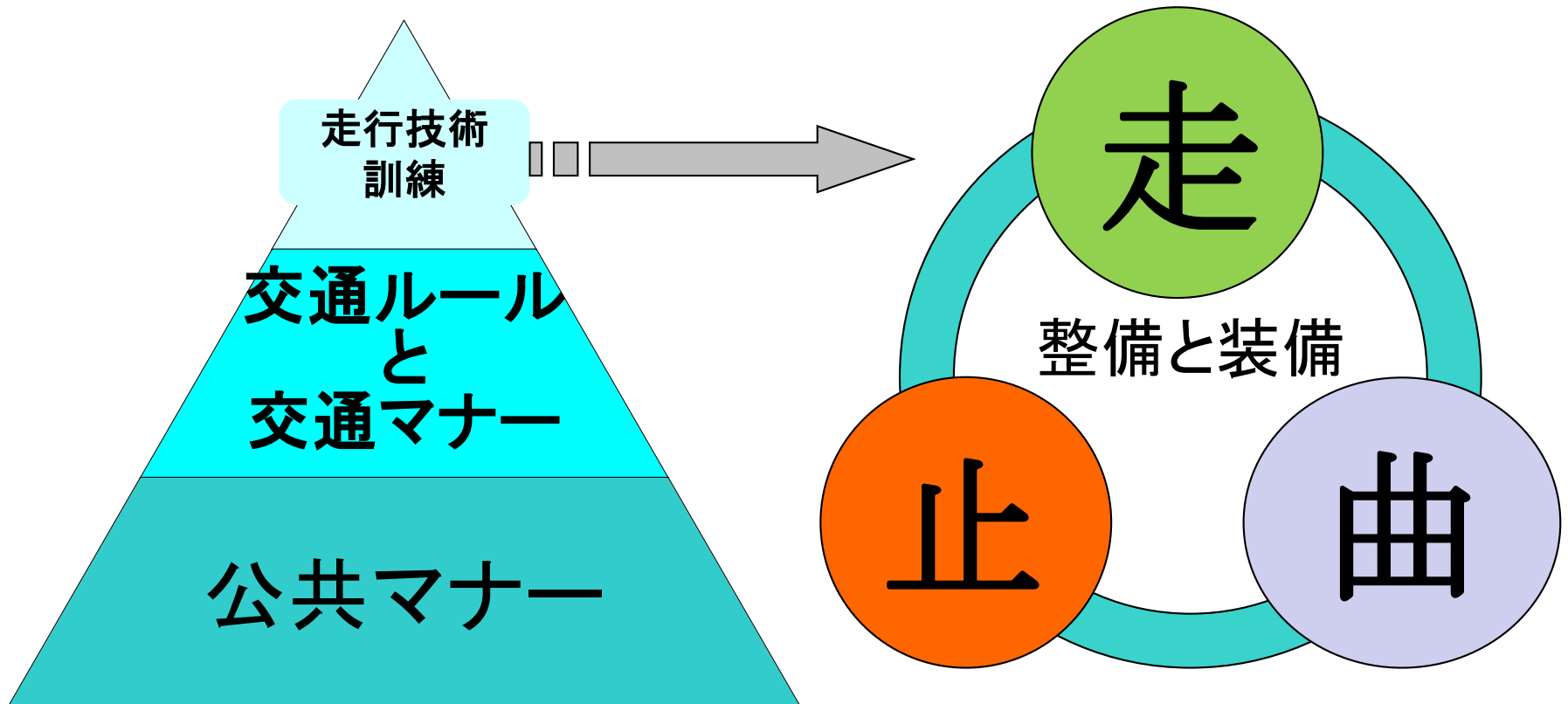
安全確認の仕方？
声かけのポイントは？





じてんしゃスクール

交通安全・公共マナー教育と自転車による走行技術向上
(関心の向上)



自転車の紙芝居



警察署
交通講話

装備と整備



なぜ
必要なの？



まっすぐ走る・止まる

一本橋



自転車で
体験！

スラローム
(曲がる)

セーフティー！サーキット



バランス シーソー

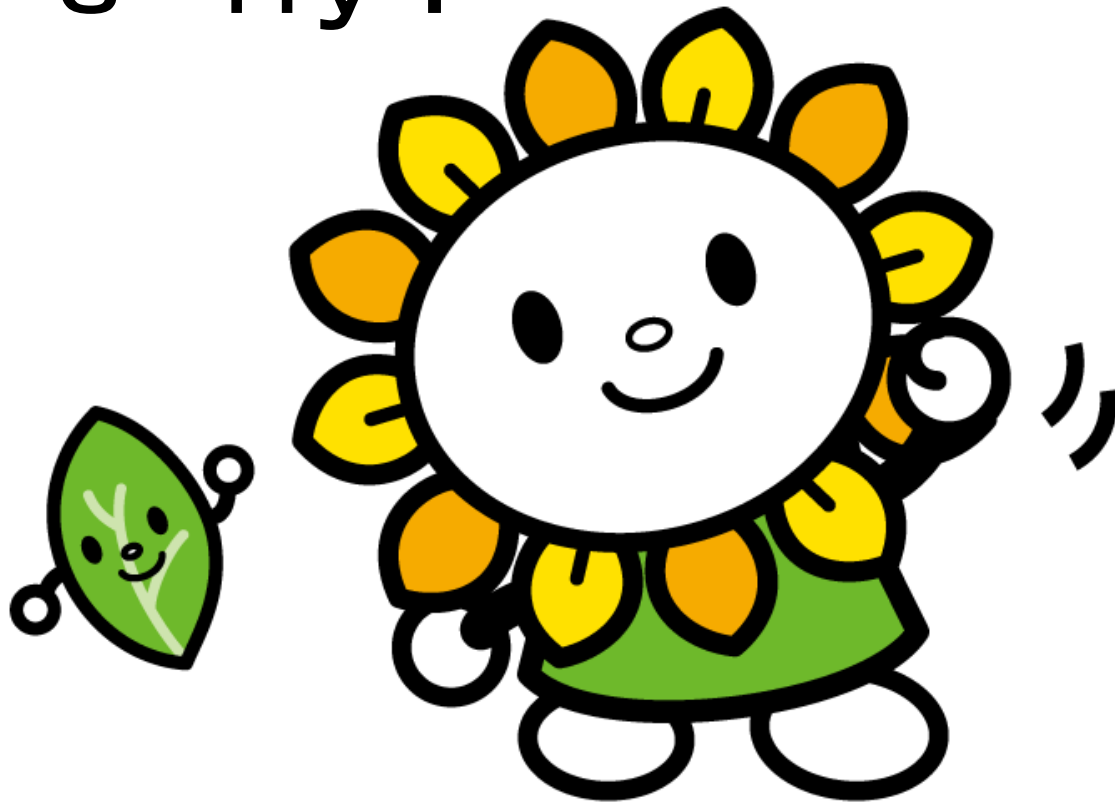


保護者も体験！

じてんしゃスクール準備体操

(交通教育の場での準備体操の意味を考える⇒
ルールと実技⇒ 頭と体を連携させる)

- Let's Try!



じてんしゃスクールの特徴 1

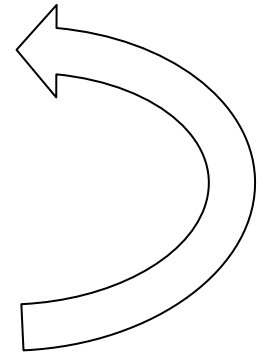


親子で体験

子どもも大人も自転車で

きっかけ

- ① 「楽しそう。私も体験してみたい。」という大人の声
- ② 保護者に交通教育への関心を持ってもらうため



楽しめる工夫

子どもが楽しいスクール＝大人も楽しい

時間配分 全2時間

短時間(5分程度)

- ・あいさつ
- ・準備体操
- ・紙芝居
- ・警察官講話

テクニックの組み合わせやコースレイアウト

- ・参加者（自転車）の動線
- ・少し難しいがチャレンジしたくなるわくわく感
- ・飽きない展開
まっすぐ走る・止まる・スラローム・一本橋
シーソー・一時停止・セーフティーサーキット

自転車にのること以外でも啓発

- ・自転車屋さんによる装備・整備の実演
- ・市役所担当者による反射材体験
- ・ヤマト運輸によるこども交通安全教室
- ・一般車を使った死角体験

スクール当日のスケジュール

< 役割分担 ・ 時間配分 ・ 指導ポイント >

2015/04/19 OSCN じてんしゃスクール				ルールやマナー 話		乗車テクニック トレーニング																																																																																																																													
スケジュール(総スタッフ 14名)				8:00~	9:00	9:30~10:00	10:00~10:05	10:05~10:10	10:10~10:20	10:20~10:30	10:30~10:45	10:45~10:55	~11:00	11:00~11:50	11:50~12:00	12:00~12:30																																																																																																																			
				準備	スタッフ 打合せ	① 受付 30分	② 開会式・ 体操 5分	③ 警察官講話 5分	④ 紙芝居 左右確認 10分	移動	⑤ ブレーキ握り方・左足つき確認 10分	⑥ まっすぐ走る・とまる・ロングラン 15分	⑦ スラローム 10分	⑧ 休憩 5分	⑨ 青・黄班 入替・反射材体験と練習・タイムアタック 各班25分	⑩ 閉会式・撮影 10分	片付け ※希望スタッフタイムアタック																																																																																																																		
1	片山	全体指揮 メイン司会 紙芝居	コース全体セット	受付テント前 集合	アナウンス	司会	説明	説明	説明	説明	説明	説明	説明	説明	説明	説明	説明	とんぼがけ 片付け (※スタッフタイムアタックエリアは片付け無し！ 賞あり！)																																																																																																																	
2	斎場	サポート・見本走行	コースセット まっすぐ走るエリア		レンタル車セット・ヘルメットチェック	受付	整列声掛け	説明補助	見本・ライン途中 支援	スタート	周囲ルート 支援	練習コース 児童支援	タイムアタック 見本	練習コース ゴール・止まれ	タイムアタック 見本	練習コース ライン途中 児童支援	タイムアタック 計測		名札回収																																																																																																																
3	片山(明)	受付	受付		レンタル車セット・ヘルメット															ちりんこ 体操指揮 (山崎・在間)	見本 見通しの悪い 場所 走行	ブレーキのかけ方 悪い見本	スタート	スタート	ブレーキのかけ方 良い見本	スタート	見本・スタート	見本・スタート	見本・ゴール・止まれ	見本・ゴール・止まれ	周囲ルート 支援	見本・ゴール・止まれ	バトカー前 止まれ 声かけ																																																																																																		
4	岩瀬	受付																																																																																																																																	
5	在間	サポート・見本走行	コースセット タイムアタックコース																															前 一 列 並 び	交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出																																																																																							
6	山崎	サポート・見本走行	スラロームセット 見通し×エリアセット																																										交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出																																																																													
7	寺尾	サポート・見本走行	見通し×エリアセット																																																				交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出																																																																			
8	柳原	サポート・見本走行	コースセット タイムアタックコース																																																														交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出																																																									
9	伊藤	サポート・見本走行	のぼりセット コースセット外周																																																																								交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出																																															
10	ケント高1	サポート・見本走行	のぼりセット コースセット外周																																																																																		交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出																																					
11	守山馨 中野	交差点講話 サポート	バトカー指定場所 止まれ声かけ場所 確認																																																																																												交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出																											
12	市役所 市民活動課 秋田	撮影	8:30~ コーン・パー機材搬 入																																																																																																						交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出																	
13	市役所 市民活動課 二村・柳田	機材搬入・搬出 サポート	交通安全講話 止まれと安全確認																																																																																																																整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影	整列声掛け	コーン・パー 機材搬出								
14																																																																																																																												交通安全講話 止まれと安全確認	整列声掛け	撮影・声かけ	撮影・声かけ	バトカー前 止まれ 声かけ	練習コース ゴール・止まれ	反射材コーナー開設	撮影

スタッフ:
OSCN事務局員・小学校教員・デザイナー・民間企業・MTBインストラクター・主婦・自転車メーカー社員・総務部・警察官・市役所職員・選手

※ コース内の指定箇所に、バトカー・市役所安全カー(反射材体験)を配置

※ 子どもたちへの声掛けポイント！
「上手になったね！」「スピードは出さないで！」「まわりをよく見てね！」

※ 子どもがタイムアタック中、保護者はコース脇で子どもたちに声掛け・サポート

コース図

- ・参加者(自転車)の動線
- ・テクニックの組み合わせ
- ・コースレイアウト
- ・パトカー位置
(見通しの悪い交差)
- ・市役所カー位置
(反射材体験暗室)
- ・受付
- ・駐車場
- ・のぼり、掲示物

【 OSCNEでんしキスクール 当日スタッフ打合せシート 】
 第 1 回 2015 年 4 / 19 (日)
 < 実施の流れ >

①受付 (30分) 9:30~	⑥真っすぐ走る・しっかり止まる ロングラン (15分) 10:30~
②開会式・体操 (5分) 10:00~	⑦スクローム (10分) 10:45~
③警察官講話 (5分) 10:05~	⑧休憩 (5分) 10:55~
④紙芝居・左右確認動作 (10分) 10:10~	⑨夜・朝入替 (50分) 11:00~
<自分の自転車へ移動>	A: 反射材体験とスクローム練習 B: セーフティータイムアタック
⑤ブレーキ握り方・左足つき確認 (10分) 10:20~	⑩閉会式・集合写真 (10分) 11:50~

※タイムアタックは片付け無い
全終了予定: 12:30分

備考:
 ⑨夜・朝入替について
 (各班AとBを25分ずつ)

	1番目	2番目
青班	A	B
黄班	B	A

※Aは反射材体験が終了後スクロームエリアで練習
 ※Bアタックは以下の順で
 1: 子どものアタック
 2: 親のアタック
 3: 子どものアタック

※ 用件可成定
 エビの川前アタックにスクローム
 へ参加

※ 参加者・関係者専用入口

※ 新年夜、第1回日の市民プールでのスクールです！参加者の皆さんの安全に十分配慮した上で、楽しく開催して参ります！よろしくお願ひ致します。

竹林製菓

じてんしゃスクールの特徴 2

保護者に交通教育への関心を持ってもらうための工夫

市内全小学校へ募集チラシ配布(教育委員会後援)
対象 : 9校 約5,000人の児童とその保護者
募集 : 20組程度



申込

この時点から
保護者の関心が向上

- ・自転車の操作や交通ルールに関する疑問や不安を意識
- ・父親の参加数が増加

体験

子どもたちを大人全員で見守る
＜積極的な声かけ＞

OSCNスタッフ 保護者
市役所担当者 警察官

子ども 「次は、上手にかっこよく、クリアするぞ！」
保護者 「スラロームって結構、難しいなあ。」

保護者 「あっ、一時停止するの忘れちゃった！」
子ども 「ぼくの方が、お父さんより上手だよ。」

共通体験の持ち帰り

2時間のスクール
↓
家庭での交通教育
のきっかけ

↓
持続性

募集チラシ <参加できない人にも紙面で啓発>

データをグラフにして添付

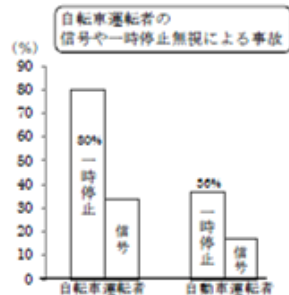
お父さん・お母さん・保護者の方へ

OSCN じてんしゃスクール
代表 片山 昇

ごあんない

◇ 最近の自転車事故の傾向 (公財 交通事故総合分析センター資料より)

自転車運転者の事故の80%が、一時停止箇所での事故となっています。中でも、運転免許を持たない小学生・中学生・高校生の割合が、高い傾向です。これは自動車運転者と異なり一時停止標識や交通ルールへの理解が不十分なことも一因にあるようです。スクールでは、「標識」や「見通しの悪い場所での確認方法」など、自転車に乗り楽しみながら、学べます。



◇ 「のりかたスクール」開講のお知らせ

「補助輪を外す練習方法を教えて!」という声にお応えして、昨年度より「のりかたスクール」を開講致しました。「のりかたスクール」ご希望の方は事務局までお問合わせ下さい。

◇ 4月19日(日)の次は、6月7日(日)

6/7(日)の「みんなで体験! じてんしゃスクール」についてはお子さんのみでの参加も可能です。詳細は、後日お知らせいたします。



OSCN <http://www.oscn-school.org/>

OSCN 親子で体験!

じてんしゃスクール



交通ルールと
テクニックを学ぼう!



4月19日(Sun)
9:30~12:00

☆ スクール内容 ☆

- ① 交通安全紙芝居とお話 (ルール・マナー・ヘルメットの大切さ)
- ② 走行の基本テクニックのトレーニング (スラローム・一本橋など)
- ③ 挑戦! 交通安全サーキット

☆ メイン講師 ☆

OSCN じてんしゃスクール指導員・守山署交通課警員・尾張旭市役所市民活動課



・日時 **4月19日(日)** 予備日: 5月10日(日)

受付 9時30分 スクール 10時 ~ 12時

- ※ 前日判断の上、天候等により順延の際はご連絡します。
- ※ 前日の正午に、ホームページ上で、開催の可否を掲載。

- ・場所 尾張旭市民プール駐車場 (車での来場可能) ※ 東側入場口よりお入りください。
- ・対象 小中学生 と その保護者 (子どものみの参加はできません)・大人のみも可
- ・定員 20組 (先着順)

- ・持ち物 自転車・ヘルメット・グローブ (軍手)・くつ (サンダル不可)・飲み物
※ 保護者の方も、持ち物は同じです。
※ 自転車・ヘルメットは無料レンタルも可能です。
※ 数に限りがありますので、早めにご連絡下さい。

参加者 データ

人数	単位	地域	リピーター	男女	子 学校/所属	学年・父母
1				女	幼稚園	年長
2	1	瀬戸市		男	幼稚園	父
3				男	幼稚園	年中
4	2	尾張旭市		男	幼稚園	父
5				男	旭	1
6	3	尾張旭市		男	旭	父
7				男	旭	1
8	4	尾張旭市		男	旭	父
9				女	旭	3
10	5	尾張旭市		男	東中	中1
11				女	東中	母
12				女	旭	1
13	6	尾張旭市		男	旭	4
14				女	旭	母
15				男	幼稚園	年長
16	7	尾張旭市	R	男	旭	3
17				男	旭	父
18				女	旭丘	1
19	8	尾張旭市		女	旭丘	母
20				男	三郷	2
21	9	尾張旭市	R	男	三郷	父
22				女	三郷	2
23	10	尾張旭市		男	三郷	父
24				男	城山	2
25	11	尾張旭市		女	城山	母
26				女	城山	1
27	12	尾張旭市		女	城山	2
28				女	城山	母
29				男	幼稚園	年長
30				女	城山	3
31	13	尾張旭市	R	男	城山	父
32				女	城山	母
33				男	瑞鳳	3
34	14	尾張旭市		男	瑞鳳	父
35				女	東栄	1
36	15	尾張旭市		男	東栄	父
37				男	東栄	1
38	16	尾張旭市		女	東栄	母
39				男	東栄	3
40	17	尾張旭市	R	男	東栄	父
41				男	白鳳	1
42	18	尾張旭市		女	白鳳	母
43				女	本地原	2
44	19	尾張旭市	R	男	本地原	父
45				男	本地原	1
46	20	尾張旭市		女	本地原	母
47	21	名古屋		女	NHK	取材

詳細

参加者合計
21 組 (リピーター 5組)
47名 (大人 22 ・ 子ども 25)

保護者	人数
父	12
母	9

属性	人数	男	女
幼稚園(年中・年長)	4	3	1
小学校	20	10	10
中学校	1	1	0
大人	22	12	10

地域	人数
尾張旭市	44
瀬戸市	2
名古屋	1

学校	人数
幼稚園	4
尾張旭・旭小	6
尾張旭・旭丘小	1
尾張旭・三郷小	2
尾張旭・城山小	4
尾張旭・瑞鳳小	1
尾張旭・東栄小	3
尾張旭・白鳳小	1
尾張旭・本地原小	2
尾張旭・東中	1

学年	人数
幼稚園	4
1年	9
2年	5
3年	5
4年	1
中1	1

※ 幼稚園～小2が、全体の 70%

※ 8名がペダル無し状態で参加予定者。レンタル自転車については、事前にペダルを外しておきます。持込車輛で外す必要性が生じた場合には、受付時作業をお願いします。

※ NHK取材については、体験取材のみで TVカメラは入りません。

申込状況データ

< 留意点が明確化 >



保護者男女数



学年別人数



ペダル無し

じてんしゃスクールの特徴 3

現場には、どんなスタッフがいるの？

自転車好きのなかま
他の市民活動団体のなかま
参加者親子がスタッフに
市役所担当者 ・ 警察署交通課

なぜ、ボランティアスタッフが定着するの？

参加しやすさと参加意欲

- ・ 事務局（2名）が中心となり運営
- ・ スクール日時：日曜日午前中
- ・ 情報の共有：当日スケジュール
コース図・申込状況データ



それぞれの専門性を生かした役割分担

- | | | |
|-----------|---|--------------|
| 自転車制作者 | ➡ | 自転車の装備・整備の実演 |
| 自転車競技経験者 | ➡ | 技術・伝え方の研究 |
| 市議会議員 | ➡ | 行政との連携 |
| 元ミュージシャン | ➡ | 会場のBGM |
| 撮影に慣れている人 | ➡ | 記録写真 |
| 小学校の教員 | ➡ | 準備体操 |

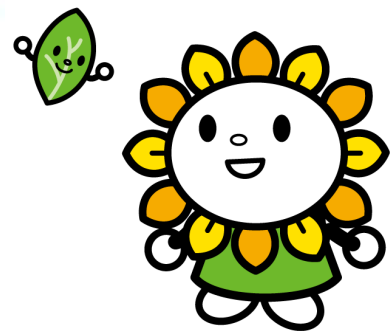
参加者の笑顔に触れ、
社会の一員としての充実感。
スタッフ自身の交通教育への関心も向上。

何度もスタッフとして参加
各自が創意工夫を重ねる
スクールの流れ、内容が充実





尾張旭市 (愛知県)





尾張旭市（愛知県）

- ① 人口 約 8万3千人・約 3万5千世帯
- ② 位置 愛知県の北西部 ・ 東西南北約6km
- ③ 特徴 名古屋市・瀬戸市・長久手市に隣接
豊かな自然と質の高い住環境が調和
キャッチフレーズ「健康都市 尾張旭」
イメージキャラクター「あさびー」
- ④ ホームページ www.city.owariasahi.lg.jp



尾張旭市制45周年

尾張旭市



市民活動だからできること




一時停止の場所での
安全確認の様子



模範走行 <右・左・右・後ろ> 若杉たかし

2015年11月29日 じてんしゃスクールの様子

新たな取り組み

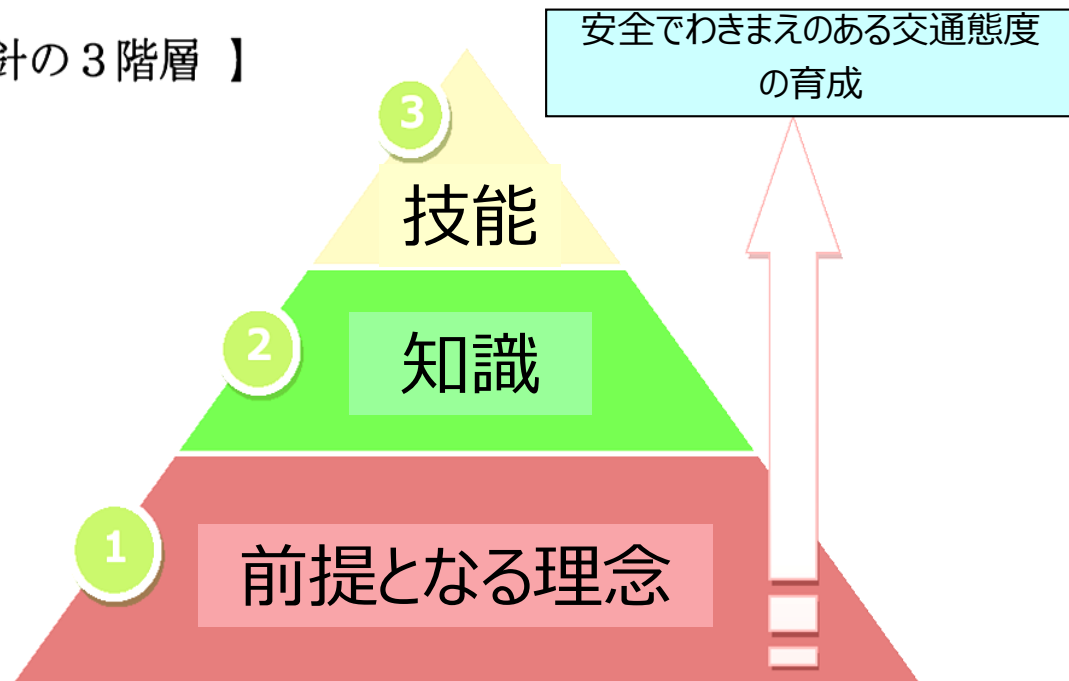
- ① CD「じてんしゃスクール放送局」作成・学校に寄贈
愛知県との協働（愛知県地域連携交通安全モデル事業）
- ② 公立小中学校における3段階の出前授業（対象：小4以上）
「矢橋方式交通マナー授業」 矢橋昇事務所との協働

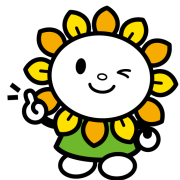
【 教育方針の3階層 】

操縦技術練習

知識の習得
・交通ルール
・交通マナー

交通教育の前提
・公共マナー
・客観的視野の育成





参加者・スタッフへのアンケートデータ

(じてんしゃスクール放送局 ・ キープレフトアクション ・ セーフティー！サイクリング アンケートより)

対象： 大人 325名 (学校教員・保護者・一般・ボランティアスタッフ)

< スクールで参考になった点 >

- 1位 自転車の整備ポイント
- 2位 ヘルメットの大切さ(意義・装着法)
- 3位 交通ルール(左側通行・一時停止)**
- 4位 効率的なペダルのこぎ方

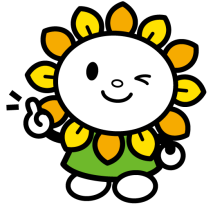
自転車の交通ルールやマナーについて

認識
していた
22%

初めて
知った
78%

忘れていた
を含む

- 教える立場の大人も、自信が無い**自転車の交通ルール**
- 大人への再教育の必要性を望む声
- 楽しみながら学ぶ場の提供や工夫が必要(モチベーションを高める)



3年間の教育活動から わかったこと

- ネットワーク作りの大切さ
- 地域社会で交通教育への関心を高める必要性
- 大人も楽しく、この活動に参加したくなるような工夫



市民活動団体としての 課題

- 地域の公教育に交通教育を根付かせる必要性
- 活動のための資金確保
- 公教育の支援機関・第三機関としての将来像

平成27年度 愛知県地域連携 交通安全モデル事業
自転車の安全利用啓発CD(音声のみ)



oScN じてんしゃスクール放送局



尾張旭市内の小中高校に謹呈

【 三部構成 】

交通安全ゲストトーク

公共マナー講座

自転車安全クイズ

OSCN
じてんしゃスクール
ほうそうきょく
放送局
交通ルールと公共マナー
自転車の安全利用啓発CD 全4巻

第1巻 じてんしゃもとまって 安全確認
～安全確認～
特別講師：守山警察署のお巡りさん 水町優一さん

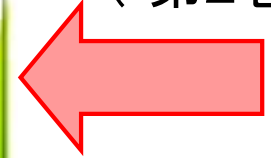
第2巻 いのちを守る ヘルメット
～ヘルメット～
特別講師：元MTBレースの世界チャンピオン 柳原康弘さん

第3巻 じてんしゃは車のなかま 左側通行
～左側通行～
特別講師：愛知県自転車安全教育指導員 片山潤さん

第4巻 迷惑をかけないために 運転に集中
～運転に集中～
特別講師：交通評論家 矢嶋昇さん

じてんしゃ くるま
自転車は車のなかま!
左側通行
平成27年度 愛知県地域連携交通安全モデル事業 事業主体：OSCN

CDを
お聞きください
(第2巻)



このCDに
関心のある方は
お声掛けください

平成27年度
愛知県地域連携
交通安全モデル事業

① 協働機関

尾張旭市（市民活動課 交通防犯係）

愛知県（県民生活部地域安全課・振興部交通対策課）

愛知県警（守山警察署・西警察署）

公共・交通マナー育成塾 矢橋昇事務所 他

② 後援機関

尾張旭市・尾張旭市教育委員会・愛知県教育委員会

環境省中部地方環境事務所(SBI)

③ 平成27年度 助成金

公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金（通称:あいちモリコロ基金）

尾張旭市 市民活動促進助成金

④ ホームページ www.oscn-school.org

※ 本日のPPのPDFは、OSCNのWebで閲覧可能(2/1~)



じてんしゃスクール

人と人をつなぎ
交通教育ネットワークを
地域社会に

